

一般用検査薬

第1類医薬品

ご使用に際して、この説明書を必ずお読みください。
また、必要な時に読めるよう大切に保管してください。

排卵日予測検査薬 一般用黄体形成ホルモンキット

ドゥーテスト[®]LH_a

添付文書

ご不明な点があれば、
お気軽にお問い合わせください。
女性スタッフが丁寧にお応えします。

お問い合わせ先：お客さま安心サポートデスク

ドゥーテストLH 専用相談室

☎ 0120-610-219

受付時間9:00～18:00（土、日、祝日を除く）

排卵日を事前に把握することの重要性

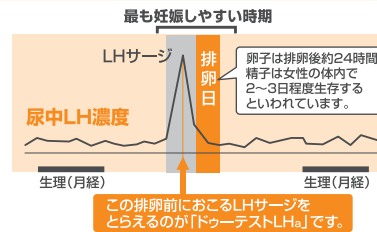
妊娠は卵子と精子が互いに生存している時期に出会うことから始まります。女性の体内での精子の生存期間が約2～3日であるのに対し、卵子は排卵後、約24時間しか生存しないといわれています。従って、排卵の前又は直後の性交が最も妊娠しやすく、妊娠を望む上で排卵日を事前に把握することはとても大切なことです。

排卵日がわかるしくみ(測定の原理)

黄体形成ホルモン(LH)は、女性ホルモンの一種で、普段から少量分泌されています。生理(月経)周期の中頃に短時間ですが、このLHの分泌量が急激に増加します。このLHの大量分泌をLHサージといい、LHサージから約40時間以内に排卵がおこるといわれています。「ドゥーテストLH_a」は尿中に分泌されるLHを検出し、LHサージをとらえるための検査薬です。排卵を予測するための方法の一つとして基礎体温が知られていますが、基礎体温と併せて検査を行うと、より排卵日の予測の補助として有効です。

この検査薬は、LHサージを検出するもので、排卵を確認するわけではありません。6周期検査し、適切な時期に性交しても妊娠しない場合は、医師の診療を受けてください。

妊娠しやすい時期とは？

女性の体内では色々なホルモンが分泌されていますが、その中で排卵を引き起こすのが黄体形成ホルモン(LH)です。LHは普段から少量分泌されていますが、排卵前に分泌量が急激に増加します。(これをLHサージと呼びます。)
「ドゥーテストLH_a」はこの尿中LH濃度の変化をとらえて、妊娠しやすい時期(排卵日)を事前に予測する検査薬です。

使用上の注意

❌してはいけないこと

本品は、避妊目的に設計されておらず、検査結果が陰性であっても確実に避妊できるものではないので、避妊の目的で用いてはいけません。(本品は、排卵日予測の補助を目的とした検査薬であり、避妊目的には使用できません。性能上確実に排卵日を特定できるわけではありません。避妊法(経口避妊薬の服用等)を行っている人は検査を行わないでください。)

相談すること

- ①次の人は、使用前に医師に相談すること。
 - ・不妊治療を受けている人
 - ・通常の性交を継続的に行って1年以上妊娠しない人
 - ・生理(月経)周期が極端に不順又は経血量が異常など月経異常がある人

- ②検査期間中、陰性が続きLHサージが確認できない場合は、早期に医師、薬剤師に相談すること。
- ③この説明書の記載内容で分かりにくいところがある場合は、医師、薬剤師に相談すること。

検査時期に関する注意

- ・1日1回検査をする場合:1日1回毎日ほぼ同じ時間帯に検査してください。
- ・1日2回検査をする場合:1日2回(例えば朝夕)検査をしてください。毎日ほぼ同じ時間帯に検査してください。

廃棄に関する注意

廃棄の際は尿の付着したもの、あるいはプラスチックゴミとして各自自治体の廃棄方法に従って廃棄してください。

使用目的

尿中の黄体形成ホルモン(LH)の検出(排卵日予測の補助)

使用方法

検査のタイミング
ご自分の生理(月経)周期から換算して、次の生理(月経)開始予定日の17日前から検査を開始してください。

例)次回生理予定日が6/24の場合

		6月						
		SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
スタート 17日前から検査	⑦	1	2	3	4	5	6	
		7	8	9	10	11	12	13
		14	15	16	17	18	19	20
		21	22	23	24	25	26	27
		28	29	30				

※すでに検査開始日を過ぎてしまった場合は、次の周期にあらかじめ検査開始日を決めて検査してください。

月経周期	21日	22日	23日	24日	25日	26日	27日	28日	29日	30日	31日	32日	33日	34日	35日	36日	37日	38日	39日	40日
検査を始める日	5日	5日	6日	7日	8日	9日	10日	11日	12日	13日	14日	15日	16日	17日	18日	19日	20日	21日	22日	23日

生理(月経)周期が不規則な方は最近の2～3周期の中で一番短かった周期を目安にして、次回生理(月経)開始予定日を決めてください。

*検査のしかた

検査開始日から、1日1回、毎日ほぼ同じ時間帯に検査をしてください。

(過去に検査をしてLHサージがうまく確認できなかった場合や、今回検査をしたところ陽性が陰性の判定に迷う場合などには、1日2回検査を行うことで、よりLHサージをとらえやすくなります。)

検査の手順

個包装を検査直前に開封し、テストスティックを取り出してください。

- キャップを後ろにつける
- 尿を2秒かける
※5秒以上上げないでください。
※紙コップ等を使用する場合は乾いた清潔なものを用い、採尿部全体が浸るように2秒つけてください。
5秒以上はつけないでください。
- キャップをして、平らな所に置いて5分待つ
※10分を過ぎた後の判定は避けてください。

判定のしかたは裏面をご確認ください。

